



あーばんトーク

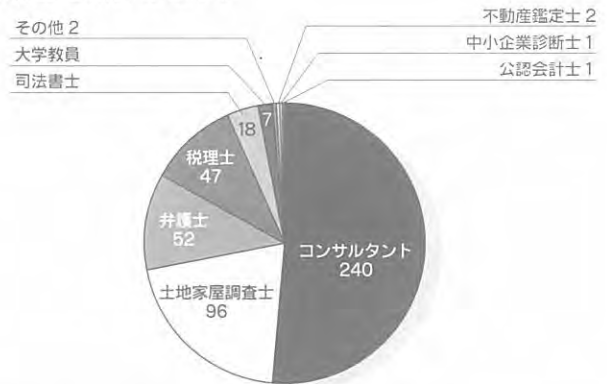


発足から2年、 市民とともに復興の道を歩む こうべすまい・まちづくり人材センター

平成7年1月の大震災から、早くも2年がたちました。住宅やまちの復興は、いよいよこれからが正念場です。こうべまちづくりセンターでは、震災後いち早く「こうべすまい・まちづくり人材センター」を発足させ、地域のすまい・まちの復興支援を行ってきました。この支援事業へのご理解をより一層深めていただくため、これまでのセンターの主な活動の実績をご紹介します。

◆◆◆専門家派遣◆◆◆

こうべすまい・まちづくり人材センターでは、登録専門家を地域の住民団体からの要請におこたえして派遣し、建築物の共同化計画、マンション再建計画及びまちづくり計画等の策定の支援を行っています。
登録専門家(平成9年2月末現在)466社(人)
右のグラフのとおり各方面の専門家を登録し、各種のご相談に対応できるようにしています。



●平成8年度派遣実績(平成9年2月末現在)

	建築物共同・協調化	マンション建替計画	コーポラティブ住宅	まちづくり計画	道路整備型グループ再建	すまい再建相談会	区画整理	合計
アドバイザー派遣	31 (55)	5 (14)	1 (1)	14 (21)	3 (3)	4 (5)	-	58 (99)
コンサルタント派遣	29 (54)	8 (25)	-	16 (23)	2 (2)	-	16 (27)	71 (131)
合計	60 (109)	13 (39)	1 (1)	30 (44)	5 (5)	4 (5)	16 (27)	129 (230)

()内は、平成7年7月の開設時以来の累計

◆◆◆活動助成◆◆◆

阪神・淡路大震災復興基金の資金を活用して、地域を代表する「まちづくり協議会」等に活動助成を行っています。



◆◆◆セミナー等の開催◆◆◆

共同再建事業の事例等をご紹介しますことによって、すまい・まちの復興を進める際の問題点や専門家派遣等の支援制度に、より一層のご理解をいただくため、復興まちづくりセミナーを開催しています。

すまい・まちづくりのご相談は

■すまい・まちづくり人材センター
(こうべまちづくり会館3階)
☎078-361-4377
受付曜日/月、火、木、金曜日
(ただし、年末年始は除く)
受付時間/午前10時~午後5時

■祝日、土・日曜日は
まちづくり相談コーナーへ
(こうべまちづくり会館4階)
☎078-361-4523
受付時間/午前10時~午後5時

Report

神戸まちづくりレポート

復興のすまい・まちづくりを考える 復興まちづくりセミナー

震災から2年余り。こうへまちづくりセンターでは、地域の住民団体からの要請に応じて専門家派遣を行うことなどにより、「復興のすまい・まちづくり」の支援活動を行ってきました。

その活動状況や今後の課題などをより深く市民に理解していただくために、去る1月24日（金）、（財）兵庫県都市整備協会「ひょうご都市づくりセンター」との共催により、神戸市産業振興センターホールで「復興まちづくりセミナー」を開催。「まちづくりにおける専門家の役割と可能性」をテーマに、4人の専門家による事例報告とパネルディスカッションが行われ、復興まちづくりの成功事例や専門家の果たす役割と今後の可能性について理解を深める場となりました。



コーディネーター パネリスト

 山口一史 <small>神戸新聞情報科学研究所顧問</small>	 白國高弘 <small>（株）環境再開発研究所</small>	 岩崎俊延 <small>（株）都市・計画・設計研究所 一級建築士</small>	 井口寛司 <small>弁護士</small>
 高見貞幸 <small>（有）神戸商業開発研究所 税理士、中小企業診断士</small>			



当日は約170人の方々が出席。すまい・まちづくりの復興に、それぞれ専門の立場から取り組むパネリストの話に熱心に耳を傾けるとともに、まちづくりについての活発な意見交換がなされました。まちづくりセンターでは、今後もこのようなセミナーを通じて、皆様とともに復興まちづくりについて考えていくとともに、支援制度の活動内容を広く知っていただく機会として活用していきたいと思っています。

みんなが本当に楽しめる 活気あふれるまちづくりを進行中。

神戸 南京町

今年2月の春節祭には3日間で46万人を迎えるなど、イベントによる復興アピールがかなりの成功をおさめている神戸南京町。「自分たちにできることをしよう」と、まず一步を踏み出す姿勢を大切に、多彩なイベントやまちづくりに取り組んでおられます。南京町のこれからのまちづくりについて、曹英生さんにお話を伺いました。



神戸南京町景観形成協議会代表委員

曹 英生 氏

プロフィール
昭和53年、龍谷大学経営学部卒業。南京町で開店と同時に行列ができる話題の店、南老祥記取締役。南京町商店街振興組合副理事長、神戸市景観形成市民団体連絡協議会副会長、元町東地域協議会企画委員会副委員長など、まちづくりに幅広く参画。まちづくりイベントも、「何気ない雑談やちょっとした飲み会などで出た生の声で、本当にいい形で実現していくことも多いですね」という。神戸生まれ。

「自分たちにできることを」と多彩なイベントを実施

◆震災後間もなく、ラーメンや水餃子などの炊き出しをされましたね。

1月30日でした。実はその5日前に、震災後はじめてみんなで集まって、今後の展望を話し合ったんです。「とにかく頑張ろう。比較的被害が少なくすんだ地域として何かできることをしよう」ということで炊き出しが実現したのですが、市民の皆さんに喜んでいただき、私たちとしても本当によかったと思っています。

◆その後もたいへん活気のあるイベントを行ってられますね。

5月に神戸5月祭、2月には春節祭を行いました。活気があるのは、まず自分たちが楽しむという気持ちを大切にしているからだと思います。今夏には「大長江節」があり、また香港返還など中国関係の話題も多いですから、南京町としてお手伝いできること、特にソフト面でご協力できるのではと考えています。

面的な拡がりを重視して南京町らしさを演出

◆南京町のハード面としてのまちづくりはいかがですか？

神戸南京町景観形成協議会が中心となり、南京町の独自性や歴史を考えたまちづくりを進めています。特に重視している考え方は、「メインストリートを中心とする線ではなく、面的な拡がり発展していく」ということで

◆具体的な計画としては？

まず、3月中旬完成予定で進行中の細街路整備計画があります。これはメインストリートから横に延びる小道を整備し、面的な拡がりを出していこうというもの。舗装には中国・福建省から輸入した自然石を使用し、南京町らしい雰囲気が出せるよう配慮しています。また、平成9年度を目標として電柱の美化化を行い、視界を遮る横断線を排除していきます。その次の計画としては、西の楼門の整備ですね。東や南の朱塗りの楼門に比べ、今の西の楼門はインパクトがないですから。

◆楼門整備でまちはどう変わりますか？

西の楼門を整備することでエリアのくくりが明確になり、南京町としての拡充が図れ

ると思います。エリアについては、いずれ将来的には、今の南京町の西側や南側に広がる地域も対象に含め、面としてのまちづくりを進めていく予定です。

中国風ルミナリエのような夜の賑わい演出を考案中

◆ところで、最近では夜、南京町広場に明りがともっていい雰囲気ですね。

南京町は夜が早いので、夜の賑わいの演出を考えなければと思っています。例えば中国風ルミナリエのような、南京町ならではの夜の賑わいを考えていきたい。もちろん、これは南京町だけの問題ではなく、市内の様々なエリアでライトアップを行うなど、神戸全体としての視点も必要になってくるでしょうね。

◆各エリアが連動するということですか？

そうですね。その中で、改めて「自分たちに何が出来るか」を考えていく。そのどちらも大切ではないでしょうか。

◆今後ますます活気のあるまちづくりが進められそうですね。本日はどうもありがとうございました。

インフォメーションコーナー

まちづくり情報センター(4F) 資料ニュース

こうべまちづくり会館4階、まちづくり情報センターでは、まちづくりに関する資料、震災関連の図書・ビデオ等を多数揃えています。ぜひご利用ください。

Book



1「阪神・淡路大震災と地震の予測」

深尾良夫、石橋克彦編
岩波書店

阪神・淡路大震災とは、いかなる災害であったのか—今回の震災で浮かび上がった様々な問題点を、雑誌「科学」から精選した論文・解説が、広範な視点から検討する。

2「神戸市における地震火災の研究」(平成8年11月)

神戸市消防局編集
(財)神戸市防災安全公社/東京法令出版株式会社

神戸市において長年積み重ねてきた各種データなどを基に、震災時の出火原因や火災発生状況、延焼拡大状況のメカニズムを細かに分析。火災延焼動態シミュレーションシステムの構築にかかわる研究の報告書。

3「よみがえる鉄道-阪神・淡路大震災鉄道復興の記録」

運輸省鉄道局監修
阪神・淡路大震災鉄道復興記録編纂委員会編

阪神・淡路大震災における、被災鉄道施設の被害状況や復興の過程について、様々な角度から分析。今後の災害への教訓等をまとめた記録誌。

CD-ROM



「最初の1週間」〈阪神・淡路大震災〉 1995年1月17日～情報の空白を埋める～

阪神・淡路大震災発生から一週間の被災地の姿を地元マスメディアである神戸新聞社、サンテレビジョン、AM神戸が総力を上げリアルに再現。未発表の写真、動画映像、音声情報が情報の空白だったあの1週間に迫ります。

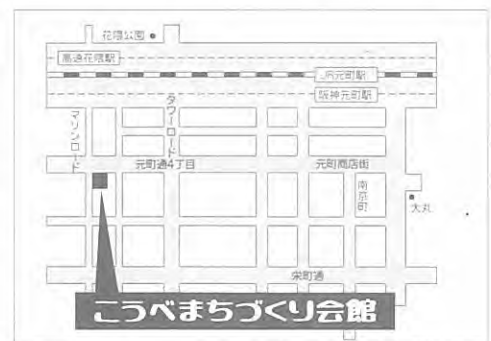


コミュニティ相談センター(4F)では、みなさまの地域活動をお手伝いします。

相談センターでは、活動推進員が、組織の運営や様々な事業についてのみなさまのご相談にお答えします。お気軽にお立ち寄りください。
☎078(361)4565(直通)

こうべまちづくり会館ギャラリー(4・5月の予定)

開催番号	開催時間	展示内容	主催者
1	9年4月3日(木)～4月8日(火)	王 文傑 中国画展	宮本 知
2	4月17日(金)～4月22日(火)	墨遊会 水墨画展	墨遊会
3	5月1日(木)～5月6日(火)	こうべ書道展	三滴会
4	5月8日(木)～5月13日(火)	いくた15人会展	烏頭尾 寧朗
5	5月15日(木)～5月20日(火)	パレット'78作品展	森 莞爾
6	5月22日(木)～5月27日(火)	第8回 KOBEパステル画会 KP展	神戸パステル画会



〒650 神戸市中央区元町通4丁目2番14号
☎(078)361-4523
FAX(078)361-4546